

## (1) 概要

- 障害者等への理解を深めてもらう啓発事業として、箕面保育所の園児23名と付き添いの先生4名を招いて、生活介護事業の利用者とともに「もちつき会」を実施した。合わせて、リフト車両や機械入浴等を見学してもらい、バリアフリー等ノーマライゼーション社会について考える機会とした。
- 図書コーナーの利用頻度が極めて低いため、箕面市及び箕面市聴力障害者協会と協議を行った結果、新たにテレビデオ、DVDプレイヤーを設置し、手話通訳講習ビデオやDVDの無償貸出を開始することとなった。

## (2) 重点項目・課題解決の状況

	計 画	実施結果
1	既存8事業の見直しを検討・協議	○箕面市へ現状の課題（茶道・華道教室利用者の固定化傾向・利用の公平性、営利活動団体の利用制限など）を報告したが、次期指定管理事業者の公募延期に伴い、事業の見直し等結論には至らなかった。
2	次期指定管理に向けた対応 (1) 次期指定管理への準備 (2) 平成26年度以降の厨房業者選定 (プロポーザルコンペ開催)	○次期指定管理事業者の公募延期に伴い、プロポーザルコンペは実施せず、現行業者と7ヵ月間の契約延長を行った。
3	施設利用基準のあり方を検討・協議	○上記「1」と同様、報告のみに止まり、結論には至らなかった。
4	障害者等の理解促進に係る啓発事業の実施	○当初計画では、市民講座を開催する予定であったが、法人自主事業として「重症心身障害児者といわれる方々と共に生きる会」と共催での勉強会に変更して開催した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日時：平成26年1月24日午後6時30分～午後8時30分</li> <li>・ 講師：社会福祉法人訪問の家・名里晴美理事長、北摂重症児者の拠点作りの会・上野葉子会長</li> <li>・ 参加者：障害当事者の家族、障害者関係事業所職員、市職員等57名</li> </ul> ○近隣保育所との交流を通して、ノーマライゼーション社会について考える機会を設けた。
5	社会福祉増進事業の実施	○大阪府登録喀痰吸引等研修機関として、実地研修及び修了申請事務を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修了者：延べ38名 (うち当福社会職員12名)</li> </ul>

### (3) 今後について

- 今後の指定管理事業に関しては、全事業の実施内容・効果を検証し、新事業への移行又は事業の廃止を含め箕面市と継続協議を行う。
- 「地域で生きる障害者問題市民講座」は、広報・事前宣伝の充実、実施内容・開催時期等を検討し、次年度も継続実施する。合わせて、地域の保育所、小・中学校等とのイベントを通じた交流も継続する。

### (4) ささゆり園利用状況

	24年度	25年度	対前年度比
開館日数	321日	<b>321日</b>	100.00%
利用件数	1,990件	<b>1,899件</b>	95.43%
利用件数/1日	6.2件	<b>5.9件</b>	95.16%
利用者数	25,896名	<b>26,304名</b>	101.58%
利用者数/1件	13.0名	<b>13.9名</b>	106.92%
利用者数/1日	80.7名	<b>81.9名</b>	101.49%

事業名	24年度		25年度		対前年度比 (人数比)	
	件数	人数	件数	人数		
障害者社会参加促進事業	42	200	<b>41</b>	<b>240</b>	120.00%	
内訳	①茶道教室	21	91	<b>20</b>	<b>103</b>	113.19%
	②華道教室	21	109	<b>21</b>	<b>137</b>	125.69%
ボランティア育成事業	35	165	<b>33</b>	<b>264</b>	160.00%	
内訳	①手話講習会「基礎課程」	25	115	<b>23</b>	<b>182</b>	158.26%
	②初級音訳講習会	10	50	<b>10</b>	<b>82</b>	164.00%
啓発事業(市民講座<平成25年度は保育所交流>)	1	153	<b>1</b>	<b>27</b>	17.65%	
貸館事業	1,910	25,378	<b>1,824</b>	<b>25,773</b>	101.56%	
内訳	①障害者団体	684	12,151	<b>689</b>	<b>12,628</b>	103.93%
	②ボランティアサークル	582	7,062	<b>579</b>	<b>7,246</b>	102.61%
	③外郭・行政関係	149	2,592	<b>136</b>	<b>3,005</b>	115.93%
	④その他	428	3,496	<b>357</b>	<b>2,807</b>	80.29%
	⑤IT室	67	77	<b>63</b>	<b>87</b>	112.99%
合計	1,990	25,896	<b>1,899</b>	<b>26,304</b>	101.58%	

#### ※会議室等使用団体数(平成26年3月31日現在)

- ・ 定期利用団体：35団体 (対前年度0増)
  - ・ 随時利用団体：35団体 (対前年度5減)
- ⇒合計70団体(対前年度5減)

### 事業活動収支計算書

(自) 平成25年 4月 1日 (至) 平成26年 3月31日

第3号様式  
(単位:円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減
就労支援事業活動収支の部	収入			
	就労支援事業活動収入計(1)	0	0	0
	支出			
	就労支援事業活動支出計(2)	0	0	0
	就労支援事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0
福祉事業活動収支の部	収入			
	受託金収入	15,199,000	21,613,000	-6,414,000
	箕面市受託金収入	15,199,000	21,613,000	-6,414,000
	雑収入	183,350	168,430	14,920
	雑収入	183,350	168,430	14,920
	引当金戻入	261,550	257,900	3,650
	賞与引当金戻入	261,550	257,900	3,650
	福祉事業活動収入計(4)	15,643,900	22,039,330	-6,395,430
	支出			
	人件費支出	5,247,108	4,852,033	395,075
	職員俸給	1,325,227	1,133,687	191,540
	職員諸手当	1,093,061	954,334	138,727
	非常勤職員給与	2,082,907	2,172,828	-89,921
	法定福利費	745,913	591,184	154,729
	事務費支出	9,347,563	8,568,793	778,770
	福利厚生費	27,420	29,770	-2,350
	旅費交通費	147,045	0	147,045
	研修費	7,200	0	7,200
	消耗品費	340,087	273,442	66,645
	器具什器費	219,240	186,515	32,725
	印刷製本費	265,555	274,070	-8,515
	水道光熱費	3,016,957	2,416,298	600,659
	燃料費	0	24,000	-24,000
	修繕費	269,090	299,245	-30,155
	通信運搬費	200,802	220,890	-20,088
	業務委託費	4,187,272	4,077,984	109,288
	損害保険料	74,600	44,459	30,141
賃借料	20,286	33,483	-13,197	
報償費	572,009	688,637	-116,628	
引当金繰入	2,847,854	443,853	2,404,001	
退職給与引当金繰入	2,640,455	182,303	2,458,152	
賞与引当金繰入	207,399	261,550	-54,151	
福祉事業活動支出計(5)	17,442,525	13,864,679	3,577,846	
福祉事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	-1,798,625	8,174,651	-9,973,276	
事業活動外収支の部	収入			
	経理区分間繰入金収入	2,471,000	0	2,471,000
	経理区分間繰入金収入	2,471,000	0	2,471,000
	事業活動外収入計(7)	2,471,000	0	2,471,000
支出				
事業活動外支出計(8)	0	0	0	
事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	2,471,000	0	2,471,000	
経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)	672,375	8,174,651	-7,502,276	
特別収支の部	収入			
	特別収入計(11)	0	0	0
	支出			
特別支出計(12)	0	0	0	
特別収支差額(13)=(11)-(12)	0	0	0	
当期活動収支差額(14)=(10)+(13)	672,375	8,174,651	-7,502,276	
繰越活動収支差額	前期繰越活動収支差額(15)	41,783,548	23,812,897	17,970,651
	当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)	42,455,923	31,987,548	10,468,375
	基本金取崩額(17)	0	0	0
	基本金組入額(18)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(19)	0	11,000,000	-11,000,000
	事業運営積立金取崩額	0	3,000,000	-3,000,000
人件費積立金取崩額	0	5,000,000	-5,000,000	
施設整備等積立金取崩額	0	3,000,000	-3,000,000	

## 事業活動収支計算書

(自) 平成25年 4月 1日 (至) 平成26年 3月31日

第3号様式

(単位:円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減
の部	その他の積立金積立額(20)	0	1,204,000	-1,204,000
	施設整備等積立金積立額	0	1,204,000	-1,204,000
	次期繰越活動収支差額(21)=(16)+(17)-(18)+(19)-(20)	42,455,923	41,783,548	672,375

### 資金収支計算書

(自) 平成25年 4月 1日 (至) 平成26年 3月31日

第1号様式  
(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異
就労支援事業活動による収支	収入			
	就労支援事業収入計(1)	0	0	0
	支出			
	就労支援事業支出計(2)	0	0	0
	就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0
福祉事業活動による収支	収入			
	受託金収入	15,199,000	15,199,000	0
	箕面市受託金収入	15,199,000	15,199,000	0
	雑収入	130,000	183,350	53,350
	雑収入	130,000	183,350	53,350
	経理区分間繰入金収入	2,471,000	2,471,000	0
	経理区分間繰入金収入	2,471,000	2,471,000	0
	福祉事業収入計(4)	17,800,000	17,853,350	53,350
	支出			
	人件費支出	5,262,000	5,247,108	14,892
	職員俸給	1,333,000	1,325,227	7,773
	職員諸手当	1,097,000	1,093,061	3,939
	非常勤職員給与	2,086,084	2,082,907	3,177
	法定福利費	745,916	745,913	3
	事務費支出	9,897,000	9,347,563	549,437
	福利厚生費	31,000	27,420	3,580
	旅費交通費	148,000	147,045	955
	研修費	12,000	7,200	4,800
	消耗品費	352,000	340,087	11,913
	器具什器費	220,000	219,240	760
	印刷製本費	277,000	265,555	11,445
	水道光熱費	3,120,000	3,016,957	103,043
	燃料費	25,000	0	25,000
	修繕費	300,000	269,090	30,910
	通信運搬費	224,000	200,802	23,198
	業務委託費	4,478,000	4,187,272	290,728
	損害保険料	83,000	74,600	8,400
賃借料	31,000	20,286	10,714	
報償費	596,000	572,009	23,991	
福祉事業支出計(5)	15,159,000	14,594,671	564,329	
福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	2,641,000	3,258,679	617,679	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(7)	0	0	0
	支出			
	施設整備等支出計(8)	0	0	0
	施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0
財務活動による収支	収入			
	財務収入計(10)	0	0	0
	支出			
	積立預金積立支出	2,641,000	2,640,455	545
	退職給与積立預金積立支出	2,641,000	2,640,455	545
	財務支出計(11)	2,641,000	2,640,455	545
	財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)	-2,641,000	-2,640,455	545
	予備費(13)	0	0	0
	当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)	0	618,224	618,224
	前期末支払資金残高(15)	0	31,045,097	31,045,097
	当期末支払資金残高(14)+(15)	0	31,663,321	31,663,321

## (1) 概要

- 基本研修を修了した介護職に対して実地研修を実施し、合わせて大阪府の登録喀痰吸引等事業所（登録特定行為事業者）及び認定特定行為従事者（介護職6名、全10行為）に申請し、承認された。
- 平成25年度は医療的ケア（吸引・経管栄養）が必要な方1名と新規で契約（2名の予定であったが1名は辞退）したが、平成24年度末に1名が退所した（他入所施設へ）ため、契約者数は22名となり、昨年度と変更はなかった。また、平均利用率は微増（24年度：88.0%→25年度：89.9%）、障害程度区分の変更により、介護給付費は約590万円増（24年度：約6,749万円→25年度約7,339万円）となった。平成25年度は定期通院（気管カニューレ交換、リハビリなど）による欠席は定期的に見られたが、大きく体調を崩す利用者はいなかった。しかし、利用者の多くが筋ジス等の進行性疾病、医療的ケアを必要とする重複障害、また高齢であるため、機能低下による欠席や入院等（肺炎、気管切開、腫瘍の手術等）による今後の利用予測は極めて困難な状況にある。
- 平成23年度、24年度と実施してきた「トワイライトプログラム」（14：30～20：00）をより発展させ、平成26年度の「宿泊旅行」実施を目指し、平成25年度はささゆり園での宿泊体験（15：00～翌日9：00）を実施した。医療的ケアを必要とする利用者の中には、初めて親から離れて宿泊された方もあり、利用者、家族からも「参加して良かった」との声が多くあった。支援スタッフにとっても、日中活動のみならず、利用者個々の生活全体の理解に繋がった。

## (2) 重点項目・課題解決の状況

	計 画	実施結果
1	介護給付費収入の安定的確保	○上記「概要」のとおり。
2	次期指定管理(定員増等)に向けた対応	○上記「概要」のとおり。また、箕面市へ現状及び今後の課題（現契約者における進路支援順位の公的ルール化など）の報告を行ったが、結論までには至らなかった。
3	幅広い利用者像(障害特性)に適したサービス提供体制の構築	○今年度より障害特性等に応じた3班集体制を実施し、適宜体制の検証・見直し等を実施した。
4	機能訓練実施体制の見直し	○平成25年度より作業療法士による機能訓練を月1回から月2回実施に増加させた。その結果、個々の訓練時間が増加し機能維持・向上に繋がった。
5	介護職による喀痰吸引等の実施	○医療的ケアを必要とする利用者へのサービス提供（活動・送迎等）のため、一部介護職員は喀痰吸引研修（実地研修）を修了し実施した。今後、安定的な利用者へのサービスを提供するために順次スタッフを拡大する必要がある。
6	指定管理者アンケート結果を踏まえた対応 (1)-1 より多様な視点での意見の把握 (1)-2 家族への情報提供の機会の強化 (2) 職員の資質向上及び障害特性に係る専門性の獲得	○業務振り返りチェックシートをもとに、管理職との個別面談を実施した。職員からは「自分自身の現状課題の認識や利用者支援の気づきに繋がった」等の意見、感想を多く聞くことができた。
7	医療的ケアの必要な重度重複障害者の地域生活に係る調査研究の実施	○先進都市視察研修として、昭和60年から重症心身障害のある方々の地域生活を支え、先駆的実践を積み重ねている横浜市の「社会福祉法人訪問の家」への視察研修を実施した。 ・日時：平成25年8月2日午前10時～午後4時 ・参加者：事務局長、所属長、主任等5名

	計 画	実施結果
8	男性介護職の安定的な確保	○求人広告等で募集したが、確保が困難であった。
9	医療的ケアが必要な新規利用者2名の受け入れに伴う看護師体制の構築	○特別養護老人ホーム等退職看護師を、臨時職員として雇用し、常時2名体制の安定的確保を図った。
10	介護技術の標準化への対応	○医療的ケアが必要な方の緊急時対応マニュアル等の作成や定期的に職員内部研修(月1回以上)等を実施し、介護技術の標準化を図った。
11	地域への情報発信、交流	○ブログや機関紙の作成・配布を行い、紙芝居やマジック等のボランティアに繋ぐことが出来た。また、近隣中学校・福祉施設との交流を定期的な実施し、地域との繋がりをつくっていくことが出来た。

### (3) 今後について

- 医療的ケア実施体制の充実（指導看護師による介護職研修の適時実施、医療的ケアマニュアル作成等）を図る。
- 医療的ケアを必要とする利用者へ安定的に送迎サービスを実施するため、順次実地研修を実施し、スタッフを拡大していく。
- 宿泊旅行に向けた取り組み（夜間ケアの整理、支援体制検討など）を進める。
- 入浴サービスの見直しを行う。（入浴希望者へ上限週2日の入浴サービスを提供。入浴利用者は年々増加、平成25年度入浴利用者は開始当初と比べてほぼ倍の人数）
- 職員個別面談は継続実施し、職場風土の改善と職員定着率向上に努める。
- 家族の高齢化による介護力の低下に伴い、生活支援（居宅介護、短期入所、入所施設等）についての情報提供を利用者、家族に行いながら他事業所との連携も図る。

### (4) 主な活動内容

- ①健康維持活動(バイタルチェック、医療的ケア、プール、足浴、スヌーズレン)
- ②機能訓練（月2回の作業療法士による訓練指導及び日常のエクササイズ）
- ③創作活動（さをり織り、組み紐、季節の創作、イベント開催時等の飾り付け）
- ④園外活動（買い物、散歩、るり溪温泉、鳴尾浜臨海海釣り広場など）
- ⑤音楽活動（カラオケ、音楽鑑賞）
- ⑥ゲーム活動(ボウリング、ポッチャ、風船バレーなど)
- ⑦イベント（季節行事:年6回実施）

### (5) 医療的ケア実施状況

内 容	人数	
たんの吸引	口腔内	7名
	鼻腔内	7名
	気管カニューレ内部	5名
経管栄養	胃ろう	2名
	腸ろう	1名
	経鼻経管栄養	4名
胃ろう、腸ろうによる与薬	2名	
ブジー	1名	
合 計(延べ人数)	29名	

### (6) 在籍者状況（平成26年3月31日現在）

	在籍者数	平均年齢	平均 在籍年数	平均 利用率	平均 利用人数	
平成25年度	22名	40.2歳	7.0年	89.90%	17.8名	
平成24年度	24名	41.0歳	6.4年	88.00%	16.6名	
平成23年度	22名	40.4歳	6.0年	84.70%	15.4名	
平成25年度利用者 障害程度区分	区分6 18名	区分5 4名	区分4 0名	区分3 0名	区分2 0名	区分1 0名

### 事業活動収支計算書

(自) 平成25年 4月 1日 (至) 平成26年 3月31日

第3号様式  
(単位: 円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減
就労支援事業活動収支の部	収入			
	就労支援事業活動収入計(1)	0	0	0
	支出			
	就労支援事業活動支出計(2)	0	0	0
	就労支援事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0
福祉事業活動の部	収入			
	受託金収入	15,958,000	9,544,000	6,414,000
	箕面市受託金収入	15,958,000	9,544,000	6,414,000
	自立支援費収入	74,723,641	68,800,670	5,922,971
	介護給付費収入	73,391,797	67,501,940	5,889,857
	利用者負担金収入	1,331,844	1,298,730	33,114
	寄附金収入	126,500	0	126,500
	寄附金収入	126,500	0	126,500
	雑収入	1,736,607	1,604,240	132,367
	雑収入	1,736,607	1,604,240	132,367
	引当金戻入	14,670,146	1,807,295	12,862,851
	徴収不能引当金戻入	2,152	1,995	157
	退職給与引当金戻入	12,575,594	0	12,575,594
	賞与引当金戻入	2,092,400	1,805,300	287,100
	福祉事業活動収入計(4)	107,214,894	81,756,205	25,458,689
	支出			
	人件費支出	69,302,416	62,001,507	7,300,909
	職員俸給	10,456,056	9,459,368	996,688
	職員諸手当	9,016,760	8,361,966	654,794
	非常勤職員給与	41,123,366	36,507,574	4,615,792
	退職金	436,860	0	436,860
	法定福利費	8,269,374	7,672,599	596,775
	事務費支出	12,861,002	12,654,461	206,541
	福利厚生費	239,291	371,858	-132,567
	旅費交通費	29,740	15,660	14,080
	研修費	95,500	114,000	-18,500
	消耗品費	92,050	27,018	65,032
	器具什器費	63,000	254,207	-191,207
	印刷製本費	95,062	114,107	-19,045
	水道光熱費	1,349,792	1,167,771	182,021
	燃料費	50,000	30,000	20,000
	修繕費	509,781	272,285	237,496
	通信運搬費	178,879	159,841	19,038
	広報費	0	52,500	-52,500
	業務委託費	9,679,483	9,650,597	28,886
	手数料	26,900	26,523	377
	損害保険料	171,174	126,113	45,061
	賃借料	280,350	271,981	8,369
	事業費支出	6,969,407	6,361,232	608,175
	給食費	2,390,645	2,298,631	92,014
	保健衛生費	157,433	86,516	70,917
	教養娯楽費	59,267	31,507	27,760
	日用品費	142,475	99,632	42,843
	水道光熱費	1,458,767	1,707,989	-249,222
	燃料費	1,086,541	772,331	314,210
消耗品費	74,983	33,380	41,603	
器具什器費	571,389	331,985	239,404	
賃借料	954,610	954,760	-150	
教育指導費	73,297	44,501	28,796	
減価償却費	1,046,748	188,948	857,800	
減価償却費	1,046,748	188,948	857,800	
引当金繰入	3,408,382	4,141,708	-733,326	
退職給与引当金繰入	1,077,214	2,047,156	-969,942	
徴収不能引当金繰入	0	2,152	-2,152	
賞与引当金繰入	2,331,168	2,092,400	238,768	
福祉事業活動支出計(5)	93,587,955	85,347,856	8,240,099	
福祉事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	13,626,939	-3,591,651	17,218,590	
事業収入				
事業活動外収入計(7)	0	0	0	

### 事業活動収支計算書

(自) 平成25年 4月 1日 (至) 平成26年 3月31日

第3号様式  
(単位:円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減
活動外収支の部	支 経理区分間繰入金支出	12,139,000	0	12,139,000
	支 経理区分間繰入金支出	12,139,000	0	12,139,000
	事業活動外支出計(8)	12,139,000	0	12,139,000
	事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	-12,139,000	0	-12,139,000
経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)		1,487,939	-3,591,651	5,079,590
特別収支の部	収 特別収入計(11)	0	0	0
	支 固定資産売却損・処分損(売却原価)	1	0	1
	支 器具及び備品売却損・処分損(売却原価)	1	0	1
	支 特別支出計(12)	1	0	1
	特別収支差額(13)=(11)-(12)	-1	0	-1
当期活動収支差額(14)=(10)+(13)		1,487,938	-3,591,651	5,079,589
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(15)	-13,741,940	-16,478,289	2,736,349
	当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)	-12,254,002	-20,069,940	7,815,938
	基本金取崩額(17)	0	0	0
	基本金組入額(18)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(19)	0	6,328,000	-6,328,000
	事業運営積立金取崩額	0	4,599,000	-4,599,000
	施設整備等積立金取崩額	0	1,729,000	-1,729,000
	その他の積立金積立額(20)	2,472,000	0	2,472,000
	事業運営積立金積立額	2,472,000	0	2,472,000
	次期繰越活動収支差額(21)=(16)+(17)-(18)+(19)-(20)	-14,726,002	-13,741,940	-984,062

### 資金収支計算書

(自) 平成25年 4月 1日 (至) 平成26年 3月31日

第1号様式  
(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異
就労支援事業活動による収支	収入			
	就労支援事業収入計(1)	0	0	0
	支出			
	就労支援事業支出計(2)	0	0	0
	就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0
福祉事業活動による収支	収入			
	受託金収入	15,958,000	15,958,000	0
	箕面市受託金収入	15,958,000	15,958,000	0
	自立支援費収入	74,172,000	74,723,641	551,641
	介護給付費収入	72,925,000	73,391,797	466,797
	利用者負担金収入	1,247,000	1,331,844	84,844
	特定費用等負担金収入	1,247,000	1,331,844	84,844
	寄附金収入	127,000	126,500	-500
	寄附金収入	127,000	126,500	-500
	雑収入	1,756,000	1,736,607	-19,393
	雑収入	1,756,000	1,736,607	-19,393
	福祉事業収入計(4)	92,013,000	92,544,748	531,748
	支出			
	人件費支出	68,329,000	69,302,416	-973,416
	職員俸給	10,211,000	10,456,056	-245,056
	職員諸手当	8,750,000	9,016,760	-266,760
	非常勤職員給与	40,597,000	41,123,366	-526,366
	退職金	437,000	436,860	140
	法定福利費	8,334,000	8,269,374	64,626
	事務費支出	13,141,000	12,861,002	279,998
	福利厚生費	274,000	239,291	34,709
	旅費交通費	30,000	29,740	260
	研修費	96,000	95,500	500
	消耗品費	95,000	92,050	2,950
	器具什器費	84,000	63,000	21,000
	印刷製本費	115,000	95,062	19,938
	水道光熱費	1,370,000	1,349,792	20,208
	燃料費	61,000	50,000	11,000
	修繕費	536,000	509,781	26,219
	通信運搬費	200,000	178,879	21,121
	業務委託費	9,680,000	9,679,483	517
	手数料	32,000	26,900	5,100
	損害保険料	172,000	171,174	826
賃借料	396,000	280,350	115,650	
事業費支出	7,430,000	6,969,407	460,593	
給食費	2,431,000	2,390,645	40,355	
保健衛生費	160,000	157,433	2,567	
教養娯楽費	88,000	59,267	28,733	
日用品費	190,000	142,475	47,525	
水道光熱費	1,616,000	1,458,767	157,233	
燃料費	1,208,000	1,086,541	121,459	
消耗品費	75,000	74,983	17	
器具什器費	572,000	571,389	611	
賃借料	956,000	954,610	1,390	
教育指導費	134,000	73,297	60,703	
経理区分間繰入金支出	12,139,000	12,139,000	0	
経理区分間繰入金支出	12,139,000	12,139,000	0	
福祉事業支出計(5)	101,039,000	101,271,825	-232,825	
福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	-9,026,000	-8,727,077	298,923	
施設整備等による	収入			
	施設整備等収入計(7)	0	0	0
	支出			

## 資金収支計算書

(自) 平成25年 4月 1日 (至) 平成26年 3月31日

第1号様式

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異
収支	施設整備等支出計(8)	0	0	0
	施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0
財務活動による収支	収入			
	積立預金取崩収入	12,576,000	12,575,594	-406
	退職給与積立預金取崩収入	12,576,000	12,575,594	-406
	財務収入計(10)	12,576,000	12,575,594	-406
	支出			
	積立預金積立支出	3,550,000	3,549,214	786
	退職給与積立預金積立支出	1,078,000	1,077,214	786
	事業運営積立金支出	2,472,000	2,472,000	0
	定期預金	0	2,472,000	-2,472,000
	財務支出計(11)	3,550,000	3,549,214	786
	財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)	9,026,000	9,026,380	380
	予備費(13)	0		0
	当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)	0	299,303	299,303
	前期末支払資金残高(15)	0	-23,852,883	-23,852,883
	当期末支払資金残高(14)+(15)	0	-23,553,580	-23,553,580

## (1) 概要

- 実施時間帯（平日夕方）、従事時間（1日2時間程度）の関係から、依然として従事者（登録ヘルパー）の確保が困難な状況にあり、不足分は生活介護スタッフで対応している。
- 生活介護スタッフによる時差出勤対応の実施。（時間外コストの削減）

## (2) 重点項目・課題解決の状況

	計 画	実施結果
1	平成26年度以降の事業の方向性を協議	○箕面市へ現状及び今後の課題について、状況報告を行ったが、結論には至らなかった。
2	新規利用者の募集、確保	○箕面市へ現状及び今後の課題（利用年限、送迎、光熱水費等）の報告を行った。また、入浴の相談があった際は、ホームヘルパー、訪問入浴、基準該当サービスなど、何らかの社会資源を活用することにより、最大週6回まで自宅で入浴サービスを受けることができる等の情報提供を実施。
3	送迎体制の見直し	○生活介護職員が実施している送迎を、一部シルバー職員に移行した。
4	人員確保と支援サービスの質的向上 (1) ヘルパーの安定的な確保 (2) 支援サービスの質的向上	○ブログの活用、ビラ配布等を実施したが、安定的なヘルパー確保には至らなかったため、生活介護スタッフによる時差出勤にて対応した。 ○マニュアル化には至らなかったが、登録ヘルパーに対し、適時、安全・適切な身体介護技術の指導を行った。

## (3) 今後について

- 登録ヘルパーの確保（機関誌、ビラ配布、ブログ等の活用）。
- 登録ヘルパーに依存しない従事体制の検討。
- 生活介護スタッフによる時差出勤対応。（時間外コストの削減）
- 次期指定管理を踏まえ、本事業の実施内容・効果を検証し、事業のあり方について箕面市と継続協議を行っていく。

#### (4) 施設入浴サービス利用状況

	24年度	25年度	対前年度比
実施日数	245日	<b>244日</b>	99.59%
利用者数	723名	<b>735名</b>	101.66%
利用者数／1日	3.0名	<b>3.0名</b>	100.00%

### 事業活動収支計算書

(自) 平成25年 4月 1日 (至) 平成26年 3月31日

第3号様式  
 (単位:円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減
就労支援事業活動収支の部	収入			
	就労支援事業活動収入計(1)	0	0	0
	支出			
	就労支援事業活動支出計(2)	0	0	0
	就労支援事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0
福祉事業活動収支の部	収入			
	補助事業等収入	2,940,000	2,975,200	-35,200
	補助事業収入	2,940,000	2,975,200	-35,200
	福祉事業活動収入計(4)	2,940,000	2,975,200	-35,200
	支出			
	人件費支出	2,020,793	1,838,811	181,982
	非常勤職員給与	2,020,793	1,838,811	181,982
	事務費支出	311,000	540,296	-229,296
	業務委託費	311,000	540,296	-229,296
	事業費支出	629,431	516,000	113,431
	日用品費	27,000	30,000	-3,000
水道光熱費	547,431	436,000	111,431	
燃料費	55,000	50,000	5,000	
福祉事業活動支出計(5)	2,961,224	2,895,107	66,117	
福祉事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	-21,224	80,093	-101,317	
事業活動外収支の部	収入			
	事業活動外収入計(7)	0	0	0
	支出			
	事業活動外支出計(8)	0	0	0
	事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0
	経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)	-21,224	80,093	-101,317
特別収支の部	収入			
	特別収入計(11)	0	0	0
	支出			
特別支出計(12)	0	0	0	
	特別収支差額(13)=(11)-(12)	0	0	0
	当期活動収支差額(14)=(10)+(13)	-21,224	80,093	-101,317
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(15)	1,061,763	981,670	80,093
	当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)	1,040,539	1,061,763	-21,224
	基本金取崩額(17)	0	0	0
	基本金組入額(18)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(19)	0	0	0
	その他の積立金積立額(20)	0	0	0
	次期繰越活動収支差額(21)=(16)+(17)-(18)+(19)-(20)	1,040,539	1,061,763	-21,224

### 資金収支計算書

(自) 平成25年 4月 1日 (至) 平成26年 3月31日

第1号様式  
(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異
就労支援事業活動による収支	収入			
	就労支援事業収入計(1)	0	0	0
	支出			
	就労支援事業支出計(2)	0	0	0
	就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0
福祉事業活動による収支	収入			
	補助事業等収入	2,967,000	2,940,000	-27,000
	補助事業収入	2,967,000	2,940,000	-27,000
	福祉事業収入計(4)	2,967,000	2,940,000	-27,000
	支出			
	人件費支出	2,021,000	2,020,793	207
	非常勤職員給与	2,021,000	2,020,793	207
	事務費支出	311,000	311,000	0
	業務委託費	311,000	311,000	0
	事業費支出	635,000	629,431	5,569
	日用品費	27,000	27,000	0
水道光熱費	553,000	547,431	5,569	
燃料費	55,000	55,000	0	
福祉事業支出計(5)	2,967,000	2,961,224	5,776	
福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	-21,224	-21,224	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(7)	0	0	0
	支出			
	施設整備等支出計(8)	0	0	0
	施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0
財務活動による収支	収入			
	財務収入計(10)	0	0	0
	支出			
	財務支出計(11)	0	0	0
	財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)	0	0	0
	予備費(13)	0		0
	当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)	0	-21,224	-21,224
	前期末支払資金残高(15)	0	1,061,763	1,061,763
	当期末支払資金残高(14)+(15)	0	1,040,539	1,040,539

## (1) 概要

- 平成24年4月より、国制度である放課後等デイサービス事業が開始され、現在市内だけでも8か所、豊中で14か所、その他近隣でも事業所が設立されたため、今後の事業のあり方に関し、箕面市へ状況報告を行った。
- 昨年度に引き続き、本人・家族の意向を踏まえて、社会適応訓練（自力通所に向けた支援）を実施した。
- 昨年度同様、他事業所と連携を図りながら、利用の公平性、利用者・家庭状況等に配慮した曜日の設定を行った。また活動内容に関しては、各曜日についてサービスの均一化を図った。
- 近隣事業所（さんかくひろば）と合同バーベキューを実施（平成25年8月22日）し、他事業所と交流を深めた。

## (2) 重点項目・課題解決の状況

	計 画	実施結果
1	平成26年度以降の事業の方向性を協議	○箕面市へ現状及び今後の課題（待機者0など）について、状況報告を行ったが、結論には至らなかった。
2	社会適応訓練の実施	○平成25年度、新たに1名の社会適応訓練を実施し、自力通園に繋がった。
3	指定管理者アンケート結果を踏まえた対応 (1)-1 より多様な視点での意見の把握 (1)-2 家族への情報提供の機会の強化 (2) 職員の資質向上及び障害特性に係る専門性の獲得	○業務振り返りチェックシートをもとに、管理職との個別面談を実施した。また、定期的に職員内部研修（月1回以上）等を実施し、介護技術の標準化を図った。
4	専門職との連携	○自閉症等の障害特性については、瀬川地域で実施している支援アドバイザーに助言・指導を仰いだ。

## (3) 今後について

- 平成26年度は契約者数が平成25度に比べ9名減（25年度：24名、26年度：15名）となるため、次期指定管理を踏まえ、本事業の実施内容・効果を検証し、新事業への移行又は事業の廃止を含め箕面市と継続協議を行っていく（27年度は5名卒業、待機者も引き続き0になる予定）。
- 発達障害等への対応に関し、瀬川地域で導入している支援アドバイザーの助言を受けながら、個別の課題に応じた支援の在り方について実践・検証を行っていく。

#### (4) 主な活動内容

- ①健康活動（散歩、プール、エアマットなど）
- ②調理実習（焼き菓子作り、昼食作りなど）
- ③創作活動（コットンスティックアート、ペットボトルキャップ創作、木工など）
- ④農園活動（野菜、草花栽培）
- ⑤園外活動（公共交通機関の利用、買い物、図書館、亀岡運動公園プールなど）

#### (5) 在籍者状況（平成26年3月31日現在）

	在籍者数	平均年齢	平均在籍年数	平均利用率	平均利用人数
平成25年度	24名	15.2歳	2.3年	85.80%	8.2名
平成24年度	25名	16.3歳	2.8年	84.70%	8.4名
平成23年度	25名	16.6歳	3.3年	85.00%	8.5名

平成25年度利用者 障害程度区分	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1
	0名	0名	0名	10名	5名	2名

※7名は障害程度区分未認定。療育手帳のみ所持。

### 事業活動収支計算書

(自) 平成25年 4月 1日 (至) 平成26年 3月31日

第3号様式  
(単位:円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減
就労支援事業活動収支の部	収入			
	就労支援事業活動収入計(1)	0	0	0
	支出			
	就労支援事業活動支出計(2)	0	0	0
	就労支援事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0
福祉事業活動収支の部	収入			
	受託金収入	5,204,000	5,204,000	0
	箕面市受託金収入	5,204,000	5,204,000	0
	補助事業等収入	5,185,068	5,326,243	-141,175
	補助事業収入	4,698,800	4,836,000	-137,200
	利用者負担金収入	486,268	490,243	-3,975
	雑収入	3,600	4,800	-1,200
	雑収入	3,600	4,800	-1,200
	引当金戻入	1,092,968	215,858	877,110
	徴収不能引当金戻入	718	858	-140
	退職給与引当金戻入	830,700	0	830,700
	賞与引当金戻入	261,550	215,000	46,550
	福祉事業活動収入計(4)	11,485,636	10,750,901	734,735
	支出			
	人件費支出	9,794,646	10,863,596	-1,068,950
	職員俸給	787,418	780,846	6,572
	職員諸手当	645,603	657,304	-11,701
	非常勤職員給与	6,467,704	8,186,428	-1,718,724
	退職金	830,700	0	830,700
	法定福利費	1,063,221	1,239,018	-175,797
	事務費支出	251,164	208,563	42,601
	福利厚生費	14,960	49,106	-34,146
	旅費交通費	1,750	8,000	-6,250
	研修費	44,500	52,000	-7,500
	消耗品費	43,478	39,716	3,762
	器具什器費	48,690	0	48,690
	印刷製本費	7,920	28,362	-20,442
	修繕費	840	0	840
	通信運搬費	2,980	5,710	-2,730
	手数料	26,046	25,669	377
	報償費	60,000	0	60,000
	事業費支出	632,595	612,309	20,286
	給食費	127,200	126,000	1,200
	保健衛生費	8,820	0	8,820
	教養娯楽費	5,493	5,824	-331
	日用品費	37,275	4,230	33,045
	水道光熱費	347,373	378,000	-30,627
	消耗品費	32,723	60,451	-27,728
	器具什器費	4,600	7,980	-3,380
	教育指導費	69,111	29,824	39,287
	引当金繰入	2,281,844	668,037	1,613,807
	退職給与引当金繰入	1,947,494	405,769	1,541,725
	徴収不能引当金繰入	0	718	-718
賞与引当金繰入	334,350	261,550	72,800	
福祉事業活動支出計(5)	12,960,249	12,352,505	607,744	
福祉事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	-1,474,613	-1,601,604	126,991	
事業活動外収支の部	収入			
	会計単位間繰入金収入	1,718,000	0	1,718,000
	会計単位間繰入金収入	1,718,000	0	1,718,000
	事業活動外収入計(7)	1,718,000	0	1,718,000
支出				
事業活動外支出計(8)	0	0	0	
事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	1,718,000	0	1,718,000	
經常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)	243,387	-1,601,604	1,844,991	
特別収支	収入			
	特別収入計(11)	0	0	0

## 事業活動収支計算書

(自) 平成25年 4月 1日 (至) 平成26年 3月31日

第3号様式  
(単位:円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減
支の部	出			
	特別支出計(12)	0	0	0
	特別収支差額(13)=(11)-(12)	0	0	0
	当期活動収支差額(14)=(10)+(13)	243,387	-1,601,604	1,844,991
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(15)	-3,510,313	-1,908,709	-1,601,604
	当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)	-3,266,926	-3,510,313	243,387
	基本金取崩額(17)	0	0	0
	基本金組入額(18)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(19)	0	0	0
	その他の積立金積立額(20)	0	0	0
	次期繰越活動収支差額(21)=(16)+(17)-(18)+(19)-(20)	-3,266,926	-3,510,313	243,387

### 資金収支計算書

(自) 平成25年 4月 1日 (至) 平成26年 3月31日

第1号様式

(単位: 円)

		勘定科目	予算	決算	差異
就労支援事業活動による収支	収入	就労支援事業収入計(1)	0	0	0
	支出				
		就労支援事業支出計(2)	0	0	0
		就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0
福祉事業活動による収支	収入	受託金収入	5,204,000	5,204,000	0
		箕面市受託金収入	5,204,000	5,204,000	0
		補助事業等収入	5,282,000	5,185,068	-96,932
		補助事業収入	4,628,000	4,698,800	70,800
		利用者負担金収入	654,000	486,268	-167,732
		雑収入	0	3,600	3,600
		雑収入	0	3,600	3,600
		会計単位間繰入金収入	1,718,000	1,718,000	0
		会計単位間繰入金収入	1,718,000	1,718,000	0
			福祉事業収入計(4)	12,204,000	12,110,668
	支出	人件費支出	10,023,000	9,794,646	228,354
		職員俸給	890,000	787,418	102,582
		職員諸手当	710,000	645,603	64,397
		非常勤職員給与	6,468,000	6,467,704	296
		退職金	831,000	830,700	300
		法定福利費	1,124,000	1,063,221	60,779
		事務費支出	304,000	251,164	52,836
		福利厚生費	19,000	14,960	4,040
		旅費交通費	11,000	1,750	9,250
		研修費	45,000	44,500	500
支出	消耗品費	45,000	43,478	1,522	
	器具什器費	51,000	48,690	2,310	
	印刷製本費	13,000	7,920	5,080	
	修繕費	20,000	840	19,160	
	通信運搬費	5,000	2,980	2,020	
	手数料	35,000	26,046	8,954	
	報償費	60,000	60,000	0	
	事業費支出	759,000	632,595	126,405	
	給食費	140,000	127,200	12,800	
	保健衛生費	15,000	8,820	6,180	
教養娯楽費	39,000	5,493	33,507		
日用品費	45,000	37,275	7,725		
水道光熱費	348,000	347,373	627		
消耗品費	70,000	32,723	37,277		
器具什器費	22,000	4,600	17,400		
教育指導費	80,000	69,111	10,889		
	福祉事業支出計(5)	11,086,000	10,678,405	407,595	
	福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	1,118,000	1,432,263	314,263	
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(7)	0	0	0
	支出				
		施設整備等支出計(8)	0	0	0
		施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0
財務活動による収支	収入	積立預金取崩収入	831,000	830,700	-300
		退職給与積立預金取崩収入	831,000	830,700	-300
		財務収入計(10)	831,000	830,700	-300
	支出	積立預金積立支出	1,949,000	1,947,494	1,506
		退職給与積立預金積立支出	1,949,000	1,947,494	1,506

## 資金収支計算書

(自) 平成25年 4月 1日 (至) 平成26年 3月31日

第1号様式  
(単位: 円)

勘定科目		予算	決算	差異
取	財務支出計(11)	1,949,000	1,947,494	1,506
支	財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)	-1,118,000	-1,116,794	1,206
	予備費(13)	0		0
	当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)	0	315,469	315,469
	前期末支払資金残高(15)	0	-3,248,045	-3,248,045
	当期末支払資金残高(14)+(15)	0	-2,932,576	-2,932,576